

# 平成24年度兵庫県大学図書館協議会研修会

「大学図書館は電子書籍をどう取り扱うか」平成25年2月22日開催

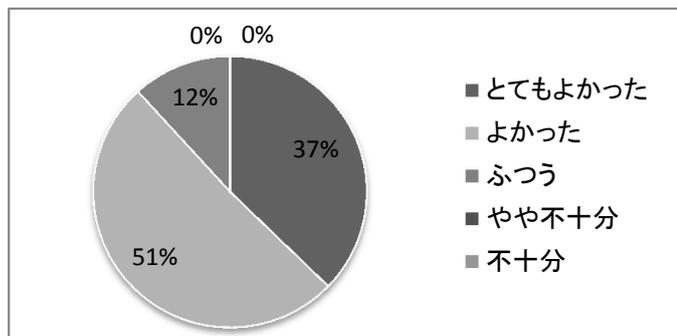
## アンケート集計結果

回収数:51枚(出席者74名)

○今回の研修会に参加された感想について

①研修会の内容はいかがでしたか？

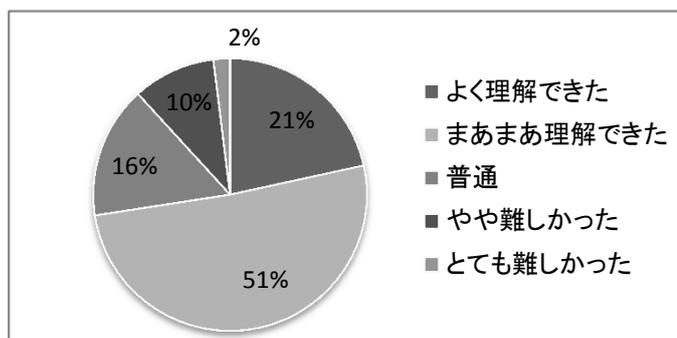
とてもよかった	19
よかった	26
ふつう	6
やや不十分	0
不十分	0



- ・電子図書館の在り方について知る(考える)良いきっかけになった。
- ・書籍の電子化による大学図書館の教育の場としての再構築、電子化ありきの業務ではなく、業務の電子化の工程の最後が電子化につながるということを持って帰ってよかった。
- ・講師の方が早口で理解するのに時間がかかった。
- ・電子書籍の意味(グーグルマップも入るんですね)や慶応の興味深い実験について聞いてよかった。
- ・電子化の大きな流れ、図書館の中で先を行っている慶応の話が分かってよかった。
- ・テーマについてよく理解できた。
- ・出版流通、電子化、図書館と出版者の問題など、具体的なことが分かった。
- ・図書館電子書籍実験の反応について聞いてよかった。
- ・両講演共に示唆的な内容で、良い会だったと思う。
- ・内容がとても充実していた。

②講演の難易度はいかがでしたか？

よく理解できた	11
まあまあ理解できた	26
普通	8
やや難しかった	5
とても難しかった	1



- ・量がとても多かった。
- ・植村先生ー早口で分かりにくかった。入江先生ー電子学術利用実験プロジェクトについて詳細に聞きたかった。2011年の図書館総合展で実験中の学生の話聞き、その後の話を聞きたくて参加したので、その辺りの話が聞きたかった。
- ・図書館に配属されて半年ですが、専門用語が出て来て困ることもなく経済学的にも面白かった。
- ・慶応の実証実験に興味を持った。著作権処理の対策がやはり必要かと思う。
- ・慶応の実験目的や背景など、帰ってからもう一度レジュメを見ようと思う。
- ・分かりやすかった。
- ・レジュメ、スライドの文字が小さくて見づらかった。

③今回の研修会について、ご意見などがありましたら、自由に記述してください。

- ・面白かった
- ・興味深いテーマで勉強になった。
- ・時間的な問題もあると思うが、お二人とも早口すぎる。
- ・聞き取りにくかった。神戸大学の話が興味深かった。
- ・電子書籍についての理解が深まった。
- ・電子ブックの導入について考えさせられた。
- ・目からうろこのお話があった。(考え方、見方の位置を変えてみる)
- ・専門職ではないので勉強不足もあり理解するのに苦労した。しかし、本学のことにあてはめて考えさせる事項もあったので参考にしたい。
- ・電子書籍が出版業界で進んでいることが少し理解できた。  
(日本で進んでいるというのは少し違うように思った)
- ・たとえば「ケータイ」をメールのツールとしてしか使っていない。(緊急連絡時以外)ここ数週間、携帯電話としては使っていなかった。
- ・植村氏の電子出版の歴史と現状について、よく整理できてよかった。先入観と違う内容があった。
- ・一人の講演時間が長いように感じた。
- ・今回の研修で説明のあった内容は今後の大学図書館の根幹にかかわることと思った。
- ・紙→電子について流れがよく分かった。
- ・教育改革の際に先生や大学から声を掛けてもらえる図書館かどうか…という話が図書館スタッフとして考えさせられた。先生や学生の話に耳をかたむけたい。
- ・お二人とも紙時代のスキルは通用せず、システムのスキルが必要だというお話があって驚いた。図書館員は案外システムやITに弱い人が多く、ITについても意識してスキルを付けていきたい。
- ・貴重なお話をありがとうございました。
- ・聞きやすい快適な会場でした。

○今後、どのようなテーマでの研究会・研修会を希望されますか？

- ・ラーニングコモンズ
- ・機関リポジトリ
- ・著作権処理
- ・「ディスカバリーサービス」の導入
- ・ディスカバリーサービス、リテラシー教育
- ・電子リソース導入～提供までの事例報告
- ・図書館システムの導入事例(導入時の課題、今後の展望等)
- ・図書館を全面的に業者に任せることについて、図書館専門職員はいらないか
- ・図書館のグレーゾーン
- ・大学図書館の今後
- ・大学図書館のあり方、方向性(所蔵・電子化を含めた)
- ・教学事項に対しての図書館のかかわり方
- ・レファレンスの対応力を上げる、具体的なスタッフ学習法
- ・電子コンテンツと図書館による教育支援の連携について、教育支援を行うにあたり電子コンテンツをどのように活用できるか、実例などあれば聞きたい。
- ・図書館員はビジネスの話題は苦手なので、今回の植村さんのように話していただけると嬉しい。
- ・今回同様、電子情報関係の講演会を希望する。
- ・この電子書籍の実際の導入例を聞きたい
- ・電子図書の実例

○その他、研究会・研修会に関するご意見などありましたら、自由に記述してください。

講演が2本立てなので、アンケート項目もそれぞれに対して設定したほうがいい。  
参加者名簿は必須。また、講師を囲んでの情報交換会も是非お願いしたい。  
ありがとうございました。(4名)